



2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社トレードワークス
代 表 者 名 代表取締役社長 齋藤 正勝
(コード：3997 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執行役員 経営企画部担当 荻須 郁代
(TEL. 03-6230-8900)

(開示事項の経過) 特別利益（固定資産受贈益）の計上に関するお知らせ

(2026 年 6 月 5 日付「投資有価証券の売却に伴う特別損失の計上及び
特別利益（受贈益）の計上見込みに関するお知らせ」の続報)

当社は、2026 年 6 月 5 日付「投資有価証券の売却に伴う特別損失の計上及び特別利益（受贈益）の計上見込みに関するお知らせ」（以下「本件お知らせ」といいます。）において、当社の資本業務提携先である対象会社の株式売却に伴う投資有価証券売却損（特別損失）の計上、及び共同開発契約に基づき金銭の支払を伴わず確保する技術基盤・データ資産に係る特別利益（固定資産受贈益）の計上見込みについて公表いたしました。

このたび、上記特別利益（固定資産受贈益）につきまして、取得資産の引渡し及び成果物完了の相互確認が完了し、計上金額が確定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件は本日公表の「2026 年 12 月期 第 2 四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映済みであります。

記

1. 特別利益（固定資産受贈益）の確定内容

内容	共同開発契約に基づき金銭の支払を伴わず確保した、次世代型保険管理基盤及び保険マスタデータベースに係る経済的価値の確定
計上区分	特別利益（固定資産受贈益）
確定金額	38,865 千円（確定額）※
計上時期	2026 年 12 月期第 2 四半期（累計）

※上記金額は、対象資産の引渡し完了に伴い確定した取得価額（再調達原価等）に基づき客観的合理性のある評価方法で算定したものであります。

2. 特別損益（純額）への影響（参考）

本件お知らせにて公表済みの投資有価証券売却損（特別損失）54,583 千円（確定額）と、上記 1

記載の特別利益（固定資産受贈益）38,865 千円（確定額）とを合わせた特別損益（純額）は、2026 年 12 月期第 2 四半期（累計）において 15,717 千円の損失となりました。なお、当該特別損失と特別利益は、それぞれ独立の事象として個別に会計処理を行っております。

3. 業績に与える影響及び業績予想の取扱い

上記の特別損失及び特別利益（固定資産受贈益）の確定を踏まえましても、本日時点で公表済みの 2026 年 12 月期の連結業績予想に対する影響は軽微であり、業績予想の修正を要する水準には至らないものと判断しております。具体的には、特別損益（純額）15,717 千円の損失は、公表済みの通期連結業績予想における親会社株主に帰属する当期純利益 300 百万円に対して約 5.2%であります。また、本件は営業利益及び経常利益には影響いたしません。このため、現時点では業績予想の修正は行いません。

4. 今後の対応

当社は、株主及び投資家の皆様に対する説明責任を重く受け止め、引き続き適時かつ正確な情報開示に努めてまいります。

以 上